

# 2021年第10回村上春樹国際シンポジウム

## 村上春樹文学における「逸脱」(deviation)

### プログラム(案)

場 所 淡江大学淡水キャンパス (新北市淡水區英專路151号)  
 会 場 驚声国際会議センター・T 311  
 進行形式 両会場ともオンラインによる参加可 (ビデオ会議システムとしてMS Teamsを利用)  
 時 間 2021年6月5日(土)・6月6日(日)  
 申込み先 <http://enroll.tku.edu.tw/course.aspx?cid=TFJX20210605>  
 申込締切 2021年05月23日(日) 22:00までに



\* 以下は全部台湾時間(日本・韓国は台湾より1時間進んでいます。)

1日目・2021年6月5日(土曜日)		
0900-0930	受付(驚声国際会議センター前)	
0930-0950	<b>開会式</b> 会 場 驚声国際会議センター 開会挨拶 曾 秋桂(淡江大学教授兼村上春樹研究センター長・日本語文学科主任) 吳 萬賢(淡江大学外国語学部学部長) 村嶋 郁代(公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所広報文化部長)	
0950-1000	休憩時間	
1000-1100	<b>基調講演 1 online</b> 会 場 驚声国際会議センター 司 会 題 目 逸脱するメタファー -村上春樹のノによる修辞学- 講演者 中村 三春(北海道大学教授)	
1100-1200	<b>基調講演 2 online</b> 会 場 驚声国際会議センター 司 会 題 目 村上春樹文学の役割語と逸脱 講演者 金水 敏(大阪大学教授)	
1200-1300	昼食時間	
1300-1305	<b>セッション 1 対面</b> 会場 驚声国際会議センター コメンテーター 曾 秋桂(淡江大学教授)	<b>セッション 2 online</b> 会場 T311 コメンテーター 山根 由美恵(山口大学准教授(特命))
1305-1325	村上春樹の創作志向の「逸脱」 -『騎士団長殺し』と『一人称単数』から見て-	原作からの「逸脱」 -森泉岳土「螢」(漫画)における「削除」の戦略-
1325-1345	樋口 達郎(淡江大学助理教授) 村上春樹「石まくら」における古典との逸脱	萩原 桂子(岡山理科大学教授) 村上春樹『ねじまき鳥クロニクル』における逸脱
1345-1355	質疑応答	質疑応答
1355-1400	休憩時間	
1400-1405	<b>セッション 3 対面</b> 会場 驚声国際会議センター コメンテーター 頼 錦雀(東呉大学特聘教授)	<b>セッション 4 online</b> 会場 T311 コメンテーター 権 慧(早稲田大学助教)
1405-1425	『約束された場所で underground 2』における逸脱	東アジアにおける『騎士団長殺し』 版本研究
1425-1445	王 佑心(銘傳大学准教授) 村上春樹「めくらやなぎと眠る女」を読む -伏線としての「逸脱」-	映画批評から受ける靈感 -村上春樹『騎士団長殺し』と鈴木清順-
1445-1455	質疑応答	質疑応答
1455-1505	休憩時間	
1505-1510	<b>セッション 5 対面</b> 会場 驚声国際会議センター コメンテーター 范 淑文(台湾大学教授)	<b>セッション 6 online</b> 会場 T311 コメンテーター 清水 泰生(同志社大学嘱託講師)
1510-1530	村上春樹文学に逸脱している女性ら -漱石文学の女性の痕跡として見なせるか?-	村上春樹のランニングと文学活動、ことば -スポーツ学、医学、生理学の視点から-
1530-1550	余 盛延(台北科技大学教授) 村上春樹『1084』の英訳の比較 -逸脱を比較の対象にして-	阿部 翔太(広島大学博士課程後期) 小説家からの逸脱 -ラジオDJ、あるいは音楽家としての村上春樹-
1550-1600	質疑応答	質疑応答
1600-1700	<b>晩餐会</b> 会 場 驚声国際会議センター(驚声ビル3階)	

主 催 淡江大学村上春樹研究センター・淡江大学日本語文学科  
 共 催 科技部・台湾日本語教育学会・台湾日本語文学会  
 後 援 公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所



# 2021年第10回村上春樹国際シンポジウム

## 村上春樹文学における「逸脱」(deviation)

### プログラム(案)

場 所 淡江大学淡水キャンパス (新北市淡水區英專路151号)  
 会 場 驚声国際会議センター・T 311  
 進行形式 両会場ともオンラインによる参加可 (ビデオ会議システムとしてMS Teamsを利用)  
 時 間 2021年6月5日(土)・6月6日(日)  
 申込み先 <http://enroll.tku.edu.tw/course.aspx?cid=TFJX20210605>  
 申込締切 2021年05月23日(日) 22:00までに



\* 以下は全部台湾時間(日本・韓国は台湾より1時間進んでいます。)

2日目・2021年6月6日(日曜日)																			
0930-1000	受付(驚声国際会議センター前)																		
1000-1100	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;"><b>基調講演 3</b></td> <td>                     会場 驚声国際会議センター                      司 会                      題 目 村上春樹文学の世界における逸脱                      講演者 沼野 充義(名古屋外国語大学副学長)                 </td> </tr> </table>	<b>基調講演 3</b>	会場 驚声国際会議センター 司 会 題 目 村上春樹文学の世界における逸脱 講演者 沼野 充義(名古屋外国語大学副学長)																
<b>基調講演 3</b>	会場 驚声国際会議センター 司 会 題 目 村上春樹文学の世界における逸脱 講演者 沼野 充義(名古屋外国語大学副学長)																		
1100-1105 休憩時間																			
1105-1110	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>セッション7 対面</b></td> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>セッション8 online</b></td> </tr> <tr> <td>会場 驚声国際会議センター コメンテーター</td> <td>会場 T311 コメンテーター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">齋藤 正志(中国文化大学教授)</td> <td style="text-align: center;">高橋 龍夫(専修大学教授) *招待発表</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">「脚」の(逸脱)性 —主として「ハイヒール」と『国境の南、太陽の西』—</td> <td style="text-align: center;">「海辺のカフカ」における小説からの逸脱 —20世紀日本へのレクイエムとして—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">落合 由治(淡江大学特聘教授)</td> <td style="text-align: center;">井庭 崇(慶應義塾大学教授) *招待発表</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">村上春樹作品における逸脱 —質的量的研究による探究—</td> <td style="text-align: center;">村上春樹の深い創造: 日常から逸脱した世界はいかにして生まれるのか</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">質疑応答</td> <td style="text-align: center;">質疑応答</td> </tr> </table>	<b>セッション7 対面</b>	<b>セッション8 online</b>	会場 驚声国際会議センター コメンテーター	会場 T311 コメンテーター	齋藤 正志(中国文化大学教授)	高橋 龍夫(専修大学教授) *招待発表	「脚」の(逸脱)性 —主として「ハイヒール」と『国境の南、太陽の西』—	「海辺のカフカ」における小説からの逸脱 —20世紀日本へのレクイエムとして—	落合 由治(淡江大学特聘教授)	井庭 崇(慶應義塾大学教授) *招待発表	村上春樹作品における逸脱 —質的量的研究による探究—	村上春樹の深い創造: 日常から逸脱した世界はいかにして生まれるのか	質疑応答	質疑応答				
<b>セッション7 対面</b>	<b>セッション8 online</b>																		
会場 驚声国際会議センター コメンテーター	会場 T311 コメンテーター																		
齋藤 正志(中国文化大学教授)	高橋 龍夫(専修大学教授) *招待発表																		
「脚」の(逸脱)性 —主として「ハイヒール」と『国境の南、太陽の西』—	「海辺のカフカ」における小説からの逸脱 —20世紀日本へのレクイエムとして—																		
落合 由治(淡江大学特聘教授)	井庭 崇(慶應義塾大学教授) *招待発表																		
村上春樹作品における逸脱 —質的量的研究による探究—	村上春樹の深い創造: 日常から逸脱した世界はいかにして生まれるのか																		
質疑応答	質疑応答																		
1200-1300 昼食時間																			
1300-1305	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>セッション9 対面</b></td> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>セッション10 online</b></td> </tr> <tr> <td>会場 驚声国際会議センター コメンテーター</td> <td>会場 T311 コメンテーター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">楊 琇媚(南台科技大学准教授)</td> <td style="text-align: center;">ダルミ カタリン(広島大学助教)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">村上春樹「眠り」論 —「逸脱」する(私)を中心に—</td> <td style="text-align: center;">日本語版からの逸脱 —『羊をめぐる冒険』から考える村上春樹文学と魔術的リアリズム</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">石川 隆男(台湾大学講師)</td> <td style="text-align: center;">佐古 恵里香(京都精華大学非常勤講師)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">逸脱した出来事が示唆するモノ —『女のいない男たち』をめぐる—</td> <td style="text-align: center;">村上春樹「クリーム」における(逸脱)の一考察 —中上級日本語学習者の言語転移の観点から—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">質疑応答</td> <td style="text-align: center;">質疑応答</td> </tr> </table>	<b>セッション9 対面</b>	<b>セッション10 online</b>	会場 驚声国際会議センター コメンテーター	会場 T311 コメンテーター	楊 琇媚(南台科技大学准教授)	ダルミ カタリン(広島大学助教)	村上春樹「眠り」論 —「逸脱」する(私)を中心に—	日本語版からの逸脱 —『羊をめぐる冒険』から考える村上春樹文学と魔術的リアリズム	石川 隆男(台湾大学講師)	佐古 恵里香(京都精華大学非常勤講師)	逸脱した出来事が示唆するモノ —『女のいない男たち』をめぐる—	村上春樹「クリーム」における(逸脱)の一考察 —中上級日本語学習者の言語転移の観点から—	質疑応答	質疑応答				
<b>セッション9 対面</b>	<b>セッション10 online</b>																		
会場 驚声国際会議センター コメンテーター	会場 T311 コメンテーター																		
楊 琇媚(南台科技大学准教授)	ダルミ カタリン(広島大学助教)																		
村上春樹「眠り」論 —「逸脱」する(私)を中心に—	日本語版からの逸脱 —『羊をめぐる冒険』から考える村上春樹文学と魔術的リアリズム																		
石川 隆男(台湾大学講師)	佐古 恵里香(京都精華大学非常勤講師)																		
逸脱した出来事が示唆するモノ —『女のいない男たち』をめぐる—	村上春樹「クリーム」における(逸脱)の一考察 —中上級日本語学習者の言語転移の観点から—																		
質疑応答	質疑応答																		
1355-1400 休憩時間																			
1400-1405	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>セッション11 対面</b></td> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>セッション12 online</b></td> </tr> <tr> <td>会場 驚声国際会議センター コメンテーター</td> <td>会場 T311 コメンテーター</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">黄 如萍(高雄餐旅大学准教授)</td> <td style="text-align: center;">内田 康(京都府立大学共同研究員)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">〈逸脱〉としての「品川猿の告白」論</td> <td style="text-align: center;">村上春樹「本のある空間をめぐる4つの断想」について —逸脱としてのテキスト—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">葉 菱(淡江大学助理教授)</td> <td style="text-align: center;">楊 炳青(北京外国語大学准教授)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">村上春樹文学における日常生活からの逸脱</td> <td style="text-align: center;">村上春樹文学における「逸脱」 —「象の消滅」における渡辺昇を中心に—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">王 薇婷(広島大学博士取得)</td> <td style="text-align: center;">鄧 波(復旦大学准教授)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">村上春樹文学における「逸脱」 —『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』を中心に—</td> <td style="text-align: center;">村上春樹短編小説の初出誌と読者意識 —1980年代の「逸脱」を中心に—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">質疑応答</td> <td style="text-align: center;">質疑応答</td> </tr> </table>	<b>セッション11 対面</b>	<b>セッション12 online</b>	会場 驚声国際会議センター コメンテーター	会場 T311 コメンテーター	黄 如萍(高雄餐旅大学准教授)	内田 康(京都府立大学共同研究員)	〈逸脱〉としての「品川猿の告白」論	村上春樹「本のある空間をめぐる4つの断想」について —逸脱としてのテキスト—	葉 菱(淡江大学助理教授)	楊 炳青(北京外国語大学准教授)	村上春樹文学における日常生活からの逸脱	村上春樹文学における「逸脱」 —「象の消滅」における渡辺昇を中心に—	王 薇婷(広島大学博士取得)	鄧 波(復旦大学准教授)	村上春樹文学における「逸脱」 —『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』を中心に—	村上春樹短編小説の初出誌と読者意識 —1980年代の「逸脱」を中心に—	質疑応答	質疑応答
<b>セッション11 対面</b>	<b>セッション12 online</b>																		
会場 驚声国際会議センター コメンテーター	会場 T311 コメンテーター																		
黄 如萍(高雄餐旅大学准教授)	内田 康(京都府立大学共同研究員)																		
〈逸脱〉としての「品川猿の告白」論	村上春樹「本のある空間をめぐる4つの断想」について —逸脱としてのテキスト—																		
葉 菱(淡江大学助理教授)	楊 炳青(北京外国語大学准教授)																		
村上春樹文学における日常生活からの逸脱	村上春樹文学における「逸脱」 —「象の消滅」における渡辺昇を中心に—																		
王 薇婷(広島大学博士取得)	鄧 波(復旦大学准教授)																		
村上春樹文学における「逸脱」 —『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』を中心に—	村上春樹短編小説の初出誌と読者意識 —1980年代の「逸脱」を中心に—																		
質疑応答	質疑応答																		
1520-1530 休憩時間																			
1530-1630	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"><b>パネルディスカッション</b></td> <td style="width: 50%;">                     パネリスト① 沼野 充義(名古屋外国語大学副学長)                      パネリスト② 中村 三春(北海道大学教授)                      パネリスト③ 金水 敏(大阪大学教授)                      パネリスト④ 高橋 龍夫(専修大学教授)                      パネリスト⑤ 井庭 崇(慶應義塾大学教授)                      パネリスト⑥ 鄧 波(復旦大学准教授)                 </td> </tr> <tr> <td>                     テーマ 村上春樹文学における「逸脱」(deviation)                      会場 驚声国際会議センター                      司 会 曾 秋桂(淡江大学村上春樹研究センター長)                 </td> <td></td> </tr> </table>	<b>パネルディスカッション</b>	パネリスト① 沼野 充義(名古屋外国語大学副学長) パネリスト② 中村 三春(北海道大学教授) パネリスト③ 金水 敏(大阪大学教授) パネリスト④ 高橋 龍夫(専修大学教授) パネリスト⑤ 井庭 崇(慶應義塾大学教授) パネリスト⑥ 鄧 波(復旦大学准教授)	テーマ 村上春樹文学における「逸脱」(deviation) 会場 驚声国際会議センター 司 会 曾 秋桂(淡江大学村上春樹研究センター長)															
<b>パネルディスカッション</b>	パネリスト① 沼野 充義(名古屋外国語大学副学長) パネリスト② 中村 三春(北海道大学教授) パネリスト③ 金水 敏(大阪大学教授) パネリスト④ 高橋 龍夫(専修大学教授) パネリスト⑤ 井庭 崇(慶應義塾大学教授) パネリスト⑥ 鄧 波(復旦大学准教授)																		
テーマ 村上春樹文学における「逸脱」(deviation) 会場 驚声国際会議センター 司 会 曾 秋桂(淡江大学村上春樹研究センター長)																			
1630-1700 総合討論																			
1700-1710	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;"><b>閉会式</b></td> <td>                     会場 驚声国際会議センター                      閉会挨拶 曾 秋桂(淡江大学教授兼村上春樹研究センター長・日本語学部主任)                 </td> </tr> </table>	<b>閉会式</b>	会場 驚声国際会議センター 閉会挨拶 曾 秋桂(淡江大学教授兼村上春樹研究センター長・日本語学部主任)																
<b>閉会式</b>	会場 驚声国際会議センター 閉会挨拶 曾 秋桂(淡江大学教授兼村上春樹研究センター長・日本語学部主任)																		
1730-1930	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;"><b>懇親会</b></td> <td>                     会場 將捷金鬱金香酒店・2F(牛津堂)                      (新北市淡水區中正路一段2號)                 </td> </tr> </table>	<b>懇親会</b>	会場 將捷金鬱金香酒店・2F(牛津堂) (新北市淡水區中正路一段2號)																
<b>懇親会</b>	会場 將捷金鬱金香酒店・2F(牛津堂) (新北市淡水區中正路一段2號)																		

主 催 淡江大学村上春樹研究センター・淡江大学日本語学学科  
 共 催 科技部・台湾日本語教育学会・台湾日本語文学会  
 後 援 公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所

